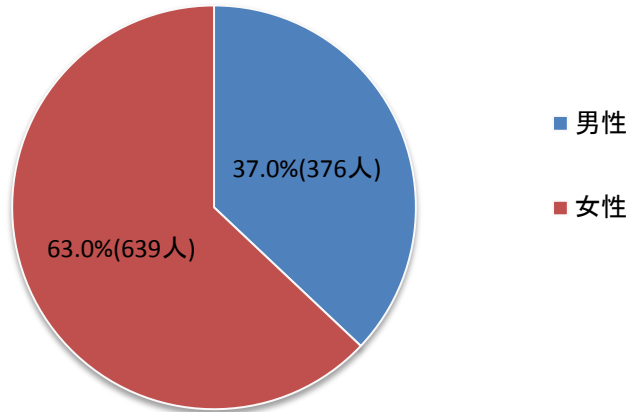


第12回eモニターアンケート「歴史博物館について」

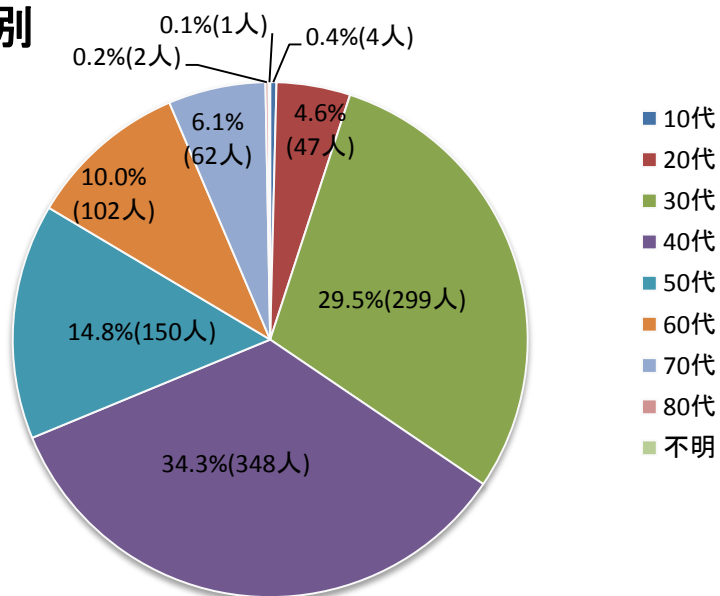
実施期間
回答数

平成29年1月20日 ~ 平成29年1月29日
1015 人

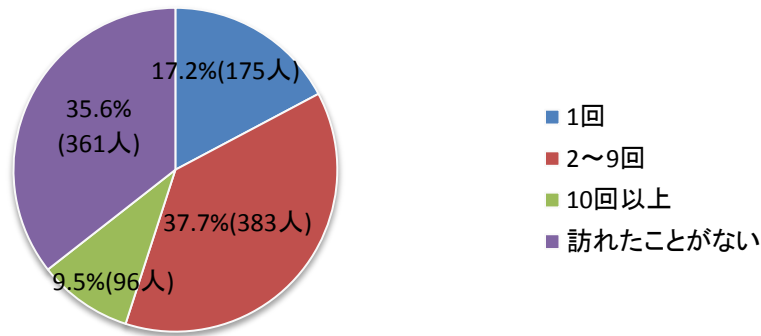
性別



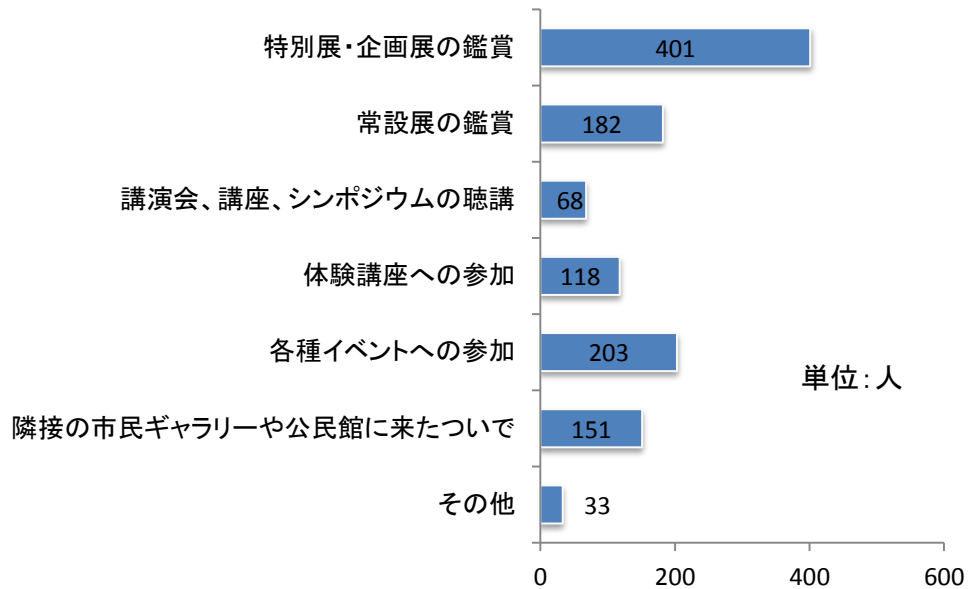
年代別



問1:歴史博物館への来館回数



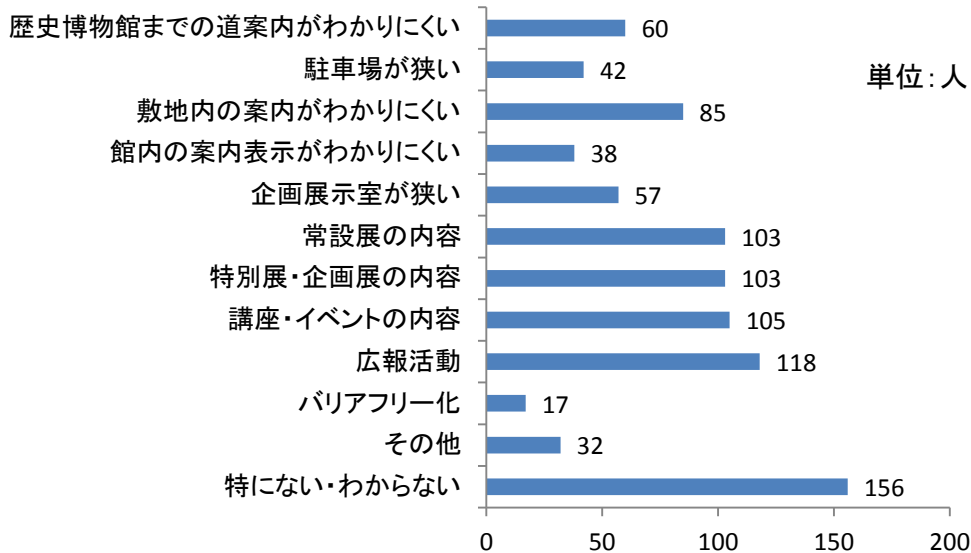
問2:来館の目的(複数回答) (問1で来館したことがあると回答した人)



【その他意見】

- ・ どのようなところか見に行った
- ・ 保育園イベント
- ・ 安城市ボランティア連絡協議会・行事で立ち寄り
- ・ 子供が小さい頃、散歩がてら来たことが数回ある
- ・ 外国からのお客様をお連れした
- ・ ウォーキングの中継地点
- ・ 息子がボーイスカウトに参加していた時
- ・ 家にあった昔の物を持参した。
- ・ 行事で図書館ボランティアとして動員
- ・ 歴史のひろば展で子供が展示された為
- ・ 子どもを折り紙等で遊ばせるために来館
- ・ お祭りの時
- ・ 成人式の無料チケットとボランティアで成人式に参加した時の無料チケットを使うため
- ・ 知人の写真展
- ・ さんぽ
- ・ 子どもの行事で
- ・ 映画鑑賞
- ・ ボランティア
- ・ 皇太子様がきた時
- ・ ポケモンGO Ingress
- ・ 知人と会うため
- ・ トイレを借りた
- ・ 備品の借用
- ・ 研修

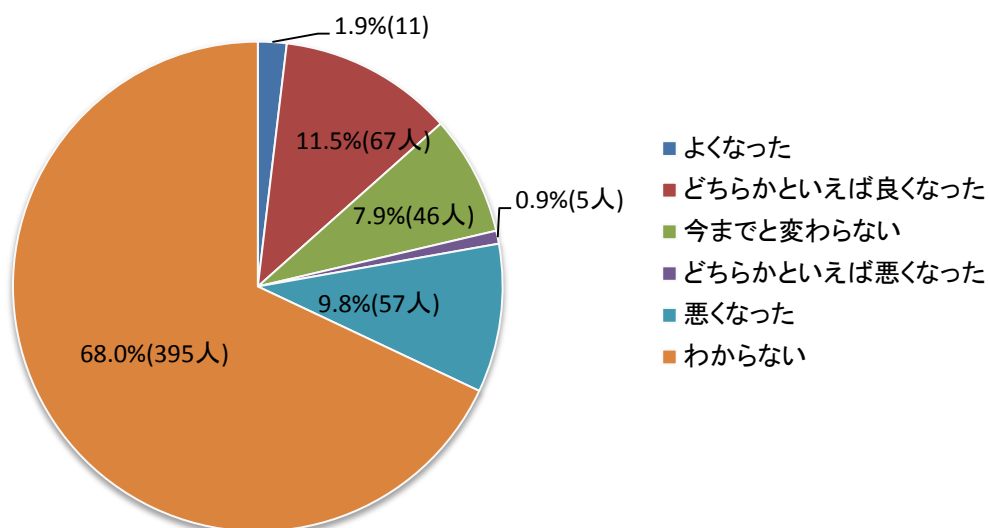
問3:歴史博物館の改善が必要だと思う点(複数回答)(問1で来館経験ありと回答した人)



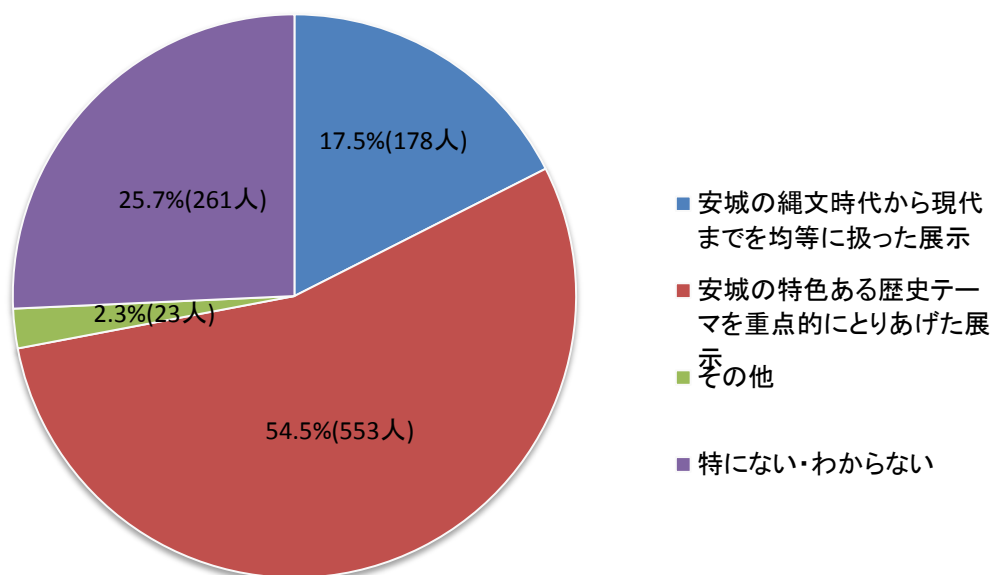
【その他意見】

- ・ 展示のガラス面から説明文までの距離が遠くて読めません。
- ・ ポケストップがあるようで、徘徊している人が怖い、車で周りをぐるぐる回っている人がいる
- ・ 魅力がない
- ・ 存在を知らない
- ・ 公共交通機関の不足、駅から遠い
- ・ 常設展示室が薄暗い感じがし、孫を連れていったとき怖がってすぐに退場した。
- ・ 博物館の雰囲気が活気がなく暗い。
- ・ 館内の説明が不足していて、展示の魅力が伝わりづらいようでした。
- ・ 特別展や企画展の宣伝が目立たない。もっと広く宣伝してほしい。
- ・ 交通機関 施設内から帰宅時のバスの待ち時間が長い
- ・ 活気がない
- ・ アクセスが悪い。あんくるバスや公共交通機関1本では行けず乗り換えが不便。
- ・ 博物館に行かないと、月間、年間の行事がわからない。広報に時々入れたらどうか。
- ・ 駐車場に輪留めがないところがある。
- ・ 公共交通機関が不便
- ・ 講座の定員が少ない
- ・ 駐車場への出入りがわかりにくい
- ・ 大河ドラマにリンクさせた 特別展なんかいいのでは
- ・ 伊藤若冲を主とした去年の展示会で、歴博スタッフの話し声が展示室まで響いていた。観客のおしゃべりもひどかったし、美術展らしくない雰囲気だった
- ・ 館内の人の対応が不親切
- ・ 周りに何もなし。デンパークとかアンフォーレとかの中にあれば寄る。
- ・ 駐車場への入りかたが分かりにくい
- ・ 職員が暇そうにみえた
- ・ 駐車場側から入れる入口がない。市民ギャラリーとの連絡通路の所に入口を設け、駐車場側からも入れるようにしてほしい。
- ・ 博物館に行くための公共交通機関が少ない
- ・ 子連れでも気兼ねなく来館できるよう配慮して欲しい(「託児サービス」「子連れ歓迎デーの設定」)

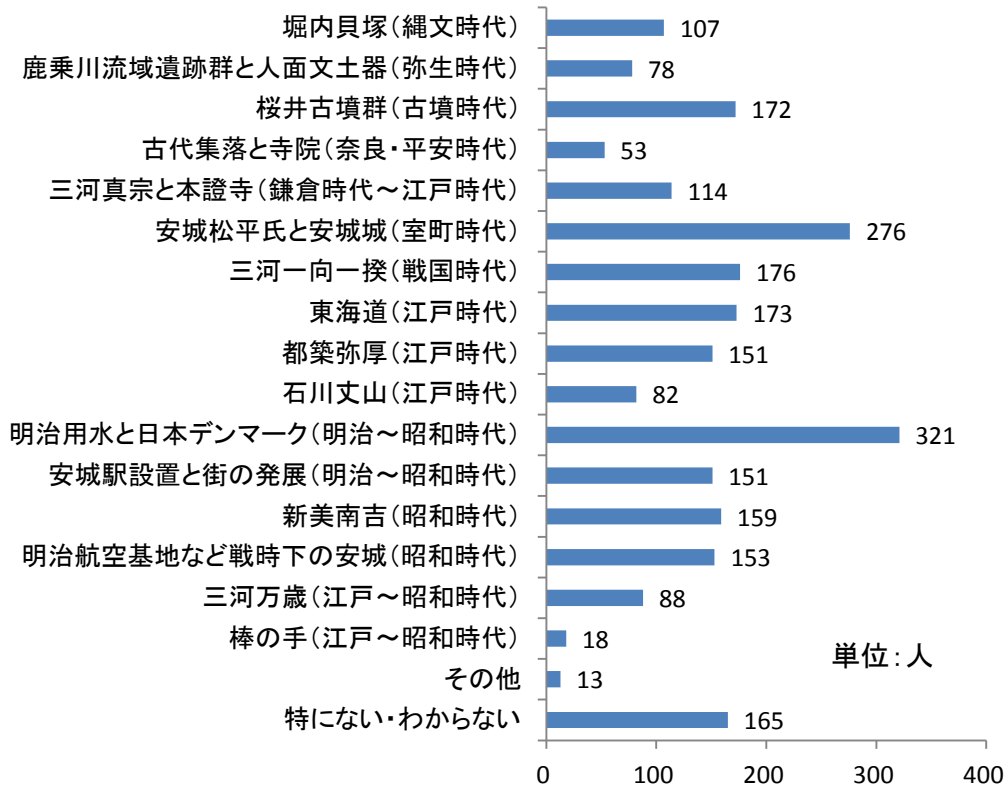
問4:受付や各種イベント運営等の 民間業者委託による変化



問5:常設展示で望ましいと思う内容



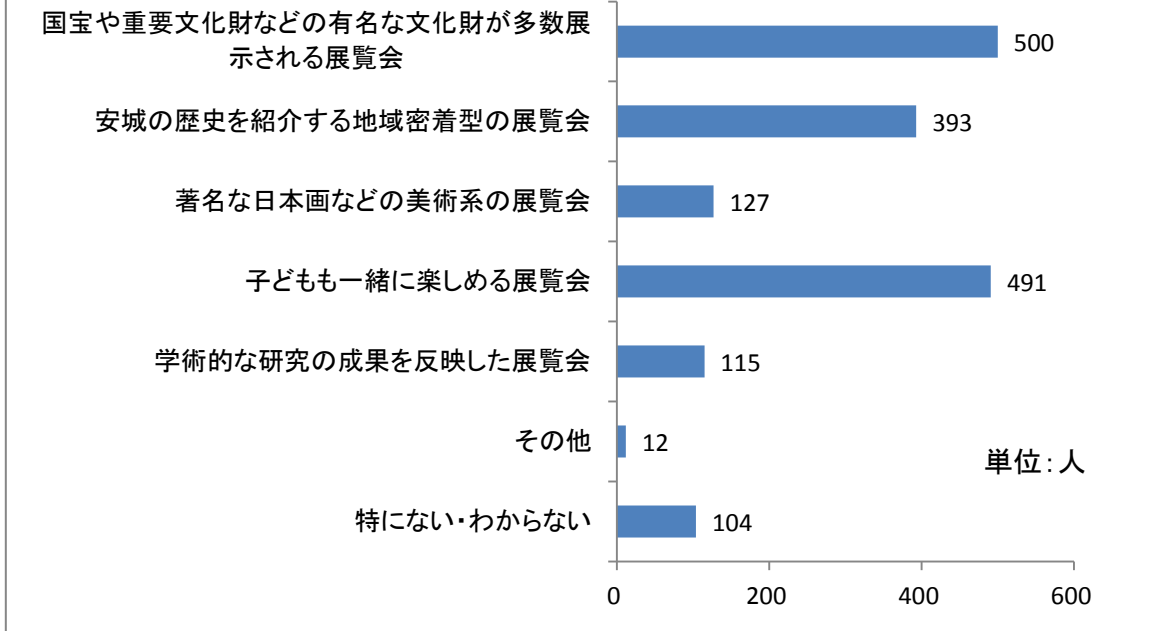
問6:常設展示で見たいもの(3つまで)



【その他意見】

- ・ 巨木写真と纏わる逸話
- ・ 工業化、近代農業の発展にも何かないのでしょうか
- ・ 凧
- ・ 戦時中の安城
- ・ 三河地震や伊勢湾台風
- ・ 安城市の変遷
- ・ 郷土食、伊賀まんじゅう、箱寿司など
- ・ 安城にとらわれない
- ・ 桜井古墳群の時代や、三河真宗と本証寺時代の、今の安城中心地の様子
- ・ 安城の産業の移り変わり

問7:特別展・企画展はどのような展覧会とすべきか(複数回答)



【その他意見】

- ・ 若冲がよかった
- ・ 安城に関係のある人
- ・ 難しくないモノ
- ・ 伝統建築に関するもの
- ・ 体験型の展示会
- ・ 夏休み等は子供が楽しめる展示をしても良いと思います
- ・ 刀
- ・ 音 音楽の歴史など
- ・ 七夕之本地絵巻の展示
- ・ 安城や国内にとらわれず海外の美術品も展示してほしい
- ・ 世の中が動いた時代とその時の安城
- ・ 海外の美術品展示

問8 歴史博物館の企画展示や催し物についての自由意見

館内でゆっくり休憩できるコーナーを！
安城発展のもとになった都築弥厚から明治昭和にかけて農業発展の基礎となった資料の展示と説明など大人も子供も一緒に楽しめるような企画があれば良いと思います、美術展でも親子が同時に楽しめる企画を計画してみてはいかがでしょうか？
まだ安城市に住んであまり経ってないですが、今回の伊藤若冲の展示は多くのポスターや広報にもものっていて、こんな展示があるんだぜひ行ってみたいと思い、足を運びました。解説のイヤホンも無料で貸し出しされていて、わかりやすかったです。常設展示はがっかりしました。記憶に残らない展示でしたので、作業をするやクイズ方式などの展示などにしてみてはどうでしょうか
存在を知りませんでしたので、HPを見てみましたが、正直、行ってみたいと思いませんでした。HP見たら、行ってみようかなて気にならないのは、ダメだと思う。
若冲展の最終日に行きました。実物を見ることが出来嬉しかったです。たまたま、赤ちゃんを連れのお母さんが会場にみえ、赤ちゃんが時々愚図る声がありました。歴博はそれ程かっちりした博物館ではないので「あら泣いてるわね」位で皆さん広い心で気にされてない風でしたので安心しました。小さい子が居るとこういう場に出掛けるのは躊躇いがちです。毎日は予算等難しいかもしれませんが、曜日限定で託児サービスを考えて頂けないでしょうか。「子どもが居るからー」と諦めているお母さん達がきっと居ると思います。
安城市に15年前に越してきたものですが、歴史博物館の存在は知っていましたが、行ったことはありません。特に歴史に興味があって 詳しいものでもないのですが、個人で博物館を見学しても、面白くないなと思ってしまいます。わざわざ足を運ぼうと思う催し物もないですし。団体に訪れるには、説明員がつくのだと思うのですが、個人では特に訪れたいとは思いません。人件費、運営費が、もったいないような気さえしてきます。
展示ばかりでなく、体験型のイベントを沢山増やしたらいいと思う。 子供が楽しめるイベントなら、親子で来場してもらえるので、増やしたらいいと思う。
去年初めて行きました！楽しかったですが、子供ももっと楽しめる展示にしてほしいのともっともっとアピールしてほしいです！せっかく良い内容なのにもったいない！特別展をもっと頻度高く更新してほしいです！
歴史博物館のある市町村は近郊にないので、他の市町村から訪れる人が来るような博物館にしてほしい。以前イベントで行ったどんぐり料理を夏休みなど集客見込みのある時期や土日祝日に行く。スタッフは古代人の衣装を着る。などテーマや時代を決めて歴史博物館へ行けば、その時代にタイムスリップができるような博物館にしてほしい。展示物を見るだけの博物館では集客出来ないと思う。
自分が育った時代(1960～1980年)頃の市街地の発展の様子、写真など
過去に葛飾北斎や若冲の展示はとてもよかったです。展示室は決して広くはないですが、入場料に見合っているかなとは思いますが。無料でイヤホンガイドが借りられるのはとてもいいです。企画展示の内容によって、遠方の友人にも勧めたりしています。それがきっかけで安城にも遊びに来てもらえるので、安城を知ってもらえるいい機会にもなります。これからも、魅力的な展示を期待します。 上映会を開くことは可能ですか。cinemoというサイトで「ザトゥルーコスト」という映画を見つけました。市の上映会として是非検討していただきたいです。
特別企画典の料金は上限を引上げて良いのではないかな。

<p>夏休みに石包丁をつくる講座に子供が参加し、企画展もみました。自宅から遠いので初めて行きましたが、鯉にえさをやったり、公園で遊んだり楽しく過ごせました。結婚して安城に住んだので安城の歴史を知りません。わかりやすく学べる催しがあったら行ってみたいです。</p>
<p>私は視力が悪くて解説文がよく見えないので音声ガイドが無料で利用できるのは非常に良いと思います。</p>
<p>安城ならではの展示はとても良いと思いますが、集客力を考える場合、やはり有名な美術品、絵画の展示も平行して行う事も必要だと思います。</p>
<p>安城市民は無料で利用できるといいと思う。入館料が高すぎていく気にならない</p>
<p>1視覚障害なので音性が充実してほしい</p>
<p>歴史博物館というだけで大人がいくイメージがします。子供たちの作品や一般の方にテーマを決めてつくった物を展示したりすると、家族連れがきて少しでも歴史に触れるのでは。昔の食べものや楽器など子供達が楽しめるスペースがあるといいのでは</p>
<p>アクセスがあまりよくないので、バスを増便して頂ければ、嬉しいです。また、もう少し行きやすい環境、きっかけを作って頂けると助かります。</p>
<p>歴史博物館の名前の通り、企画展示や催し物も安城や三河地方の昔の出来事や物を一般市民が楽しめるように、特徴ある展示をしていただけたらと、思います。</p>
<p>大河ドラマなどで話題になっている事柄や一般的に盛り上がりを見せている者に関するものであれば、身近にあれば足を運んでみようと思います。あまり地域地域とこだわらずに、幅広い事柄について取り上げて欲しいです。</p>
<p>やはり限られたスペースで展示しなければならないという制約がありますから、まず、テーマをはっきりとさせて、展示物を選定してほしい。テーマにそった資料を、順番に展示して、かつ、その内容については、バスのガイドさんが窓の外の風景を説明するがごとく、幅広い年齢層に、理解できる様に、展示物の説明をしていくといいと思いました。</p>
<p>以前、伝統建築の実践を直に見学できる企画があり、とても興味をもった。左官で有名な方(真田丸の題字を手掛けた方)や伝統建築の棟梁など、一流の人の講演(実演)があったら、嬉しいです。</p>
<p>時々話題に上った画家の作品(若冲とか)を含んで企画をされると素人の目を引きやすいですよ。それをきっかけに出かけ、楽しみました。知立の知人も知っていて、見たいと言って一緒に行きましたよ。</p>
<p>緑豊かな場所にあり、安城の文化施設として素晴らしい。しかし存在感がないような気がする。市民に対する広報活動や隣接する市に対する案内が必要。歴史博物館設置場所には、市民ギャラリーや公民館等また神社等あり即歴史博物館の場所が分かりにくい、各施設の案内標識を各所に設置願いたい。玄関や受付場所が、やや暗いのではないか。</p>
<p>大型模型や立体映像などを使って興味を持ってもらえるような仕掛けづくりを行う。文献等を単に並べるだけでは興味をひかれなし、来場者を増やせないと思います。</p>
<p>一度、薪能を見に行ったことがあつた。歴史と伝統文化を融合させた、アカデミックな催しを定期的開催してほしい。市内の史実とコラボさせたミニコンサートでもいい。</p>
<p>カフェを充実させればもっと人が来るのではないのでしょうか。</p>

先日の若冲展は色々な世代の方がいて、とてもにぎやかでした。毎回とはいかないかもしれませんが、年に1、2回はそういった展示があるといいと思います。また、そういった注目度の高い展示があるときには、安城市だけでなく、他市町村への広報活動をもっと積極的に行うといいと思います。

とてもメジャーな作品を一つ二つ呼んで客寄せをするより、内容の濃い展示を希望します。観客が私語を慎むよう、展示室入り口前にでも掲示してほしいです。

常設展は、他市と比べても大変素晴らしいです。安城の地域が良くわかります。反面、企画展示は難しいと思います。安城市の他の施設とコラボできれば集客を望めます。また、グッズ販売、喫茶のカラフル化も面白いです。

地域密着型の展示に重きを置くと、1回行っただけでリピーターが少ない思うので、年間5回の特別展示が全て地域密着ではなくて、5回のうち1回は……安城市にこだわらずにするとか！リピーターを増やす方向で考えた方がよいか？毎年、美術展だけは行くとか、みんな？そんな感じです。安城市内の人に向けた博物館なのか？安城市外の人に向けた博物館なのか？……そこら辺もターゲットを絞ってみたりしてみたらどうだろうか？来年度からはアンフォーレと連動したイベントを試してみたり！宣伝のチャンスですね！

昨年末に若冲展に便乗したと思われる企画展をやっていたが、あんな感じでも良いのでまずは興味を惹く事が重要なのでは。学生時代に奈良国立博物館で監視員のバイトをしたり、学芸員資格取得の為に出身県の先哲史資料館で研修をしたりしたので内情は薄々は理解できるが、とにかく集客しなければ次の展示につながらないと思う。ビッグネームに便乗でもいいから気になるなどと思わせる企画を。写真パネルメインの展示などは避けてなるべく実物をみられるように。

夏休み等、長期休みに小学生に体験教室あったらいいと思う。わらじ編み、機織りとか？(先生はおじいちゃん、おばあちゃん世代で。)貝塚の簡単な発掘体験。

市制65周年を迎えるにあたり、安城市の生い立ちが分かる展示があると良いですね。特に小学校に関していつどこに小学校ができたかとか。小学校の特徴とか。小学校の歴史と市の発展が知りたいです

質問の趣旨と異なり申し訳ないですが、アンクルバスで行きやすくしていただけるとありがたいです。

展示物を、検討するよりも、歴史に興味をもってもらうところから、はじめははかがでしょうか？歴史に興味のない人は、『歴史博物館』というだけで、行く気がしないと思います。歴史博物館が何をやっているのかすらわからない人が、いる一方、展示物の要望をヒアリングしたところで、歴史に興味のある人の意見しか反映されず、期待値である、安城の歴史を伝える若者の誘致が難しいと思います。

今回のアンケートで行ったことがないと、答えた人に焦点を当て、その人達にいかにも、来館してもらおうかを考えるべきではないでしょうか？

「問6:安城市の特色ある歴史として、常設展示で特に何を鑑賞し、知り、学びたいと思いますか。」について、明治用水や石川丈山など現在も安城に建物や施設のある内容より、安城市内でも歴史博物館でしか取り扱わないような内容のほうが魅力的だと思います。人面文壺形土器とか。

敷居が高い感じがするので、入り易い雰囲気。有料展示をするなら国宝級の市外からも関心を寄せてもらえるような宣伝はもちりん、市内在住者に有料展示が終わった後も足を運んでもらえるアピールをしていく必要がある！明治用水の環境館も箱物だけで中味の改善が必要だと思います！

先日、若冲展を見に行きましたが、入場料の安さに驚きました。内容が良ければ、もっと高くても多くの方が来館すると思います。

北斎の展示よかったです。若沖も見に行きたかったけど、日が合わず…。もっと展示の告知を広くしては？広報安城でしか目にしない気が。

苗字の分布から見た安城の歴史考察、安城城を中心に見た戦国武将の関わり、三河地震を中心に見た戦時の安城および日本、安城市内の城跡及び古戦場の現在、などの企画展示をやってほしい。古戦場については、どこどころが、どの方向でどのように対峙したかがわかるようにしてもらえるとおもしろい。戦国時代の企画展示については、入場料が高くなってもいいので、おもしろくてボリュームのある展示を行って欲しい。

歴史博物館は展示室の規模が大きいので、大きな企画展は難しいと思っています。以前北斎展を見に行きましたが、あの大きさの版画であれば多数展示がされていて楽しめました。神奈川沖浪裏のような有名なものも展示されていて、集客ができたのではないかと想像しています。そこで小さな有名なものを集客の柱として企画展をしてみたいかと思いますが、ご検討のほどお願いいたします。

他の都市の美術館や博物館など同様の展示は地域の人に遠方に出かけることなく文化を持ち込むことを意図したものだと思うが、うまくいかないとおもわれるので、地域の特色を出した展示(全国への発信を含め)が望ましいと思う。これは、入場者が地区の人に限定するのではなく、全国を対象として集人することを目指すものである。また、学術的にトップを行くものを目指してほしい。

以前、楽器や、歌など色々なライブを見に行くととても音が響いてよかったので、ライブの回数を増やしてほしいです。

日々目に触れやすい、新聞折込等での宣伝をすると認知度が上がると思います。

最近で歴史博物館に行ったのは、十二単体験、葛飾北斎、若沖、トリエンナーレ、の展示の時です。意外と面白い展示があるし、名古屋まで出なくても観れるのはありがたいです。安城で文化的な意識がもっと高まるように、これからも中心的な役割を担っていただきたいです。

夏休みの宿題の出し物で安城の歴史をまとめた事がありますが、小学生にもっと分かり易く歴史を学べる企画をして欲しい。安城だけではなく、東海3県ぐらい広い方が有名人もいるし、子供が興味を持ち易いし、その人達とどう安城の歴史の人物が関わったか、子供目線で教えて欲しい

車で横を通ると歴史ある外観に市民として誇らしいです。デンパークのように無料や割引券を市民だよりに付けてくれると足を運ぶ方が増えるのではと思います。

常設展示はいつそ無料にしてもよいと思います

以前催されていた、ジオラマの展示が見応えがあり面白かったのでまた見てみたい。また、昔のおもちゃや漫画を集めた展示や食文化の歴史なども面白そう。

おこしもの体験講座はやめてしまったのか、また再開してほしい。